

作物統計調査

令和7年産びわ、おうとう、うめの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量

令和7年産の収穫量は、びわが前年産並み、おうとうが前年産に比べ3%減少、
うめは過去最低であった前年産に比べ43%増加

【調査結果の概要】

1 びわ

栽培面積※は780ha、結果樹面積※は763haで、前年産に比べそれぞれ47ha（6%）、43ha（5%）減少した。

収穫量は2,170 tで、前年産並みとなった。

出荷量は1,800 tで、前年産に比べ30 t（2%）減少した。

※ 栽培面積とは、植付け後、複数年にわたって収穫を行うことができる永年性作物を栽培している面積をいい、結果樹面積とは、栽培面積のうち生産者が当該年産の果実を収穫するために実をならせた面積をいう。

2 おうとう

栽培面積は4,160ha、結果樹面積は3,950haで、前年産に比べいずれも160ha（4%）減少した。

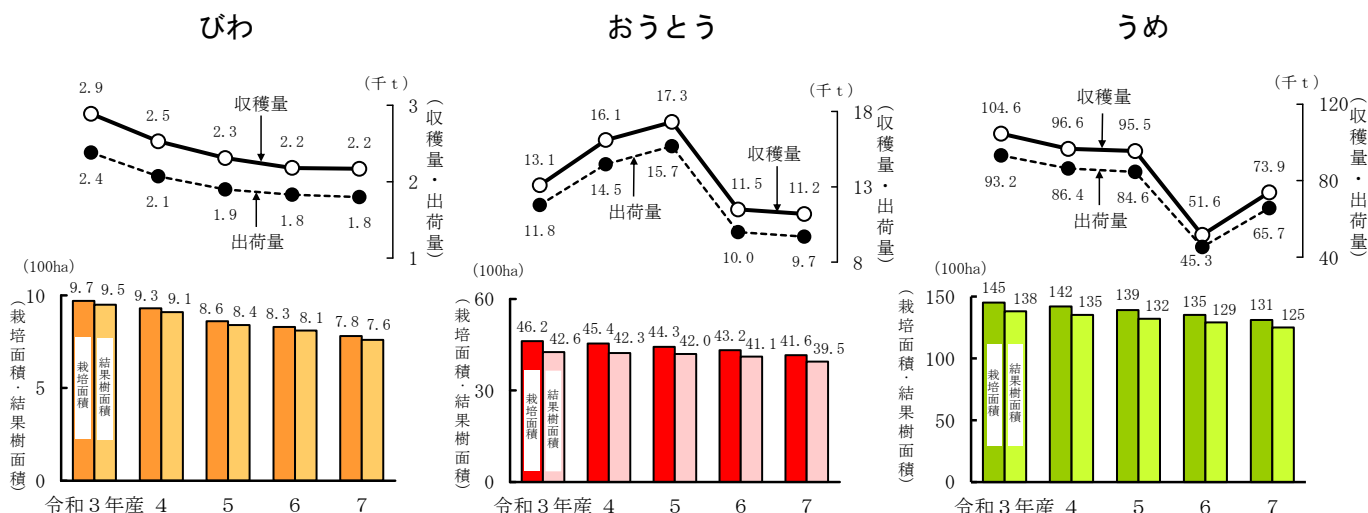
収穫量は1万1,200 t、出荷量は9,700 tで、前年産に比べいずれも300 t（3%）減少した。

3 うめ

栽培面積は1万3,100ha、結果樹面積は1万2,500haで、前年産に比べいずれも400ha（3%）減少した。

収穫量は7万3,900 t、出荷量は6万5,700 tで、受精不良により着果数が減少して作柄が悪かった前年産に比べ、それぞれ2万2,300 t（43%）、2万400 t（45%）増加した。

図1 びわ、おうとう、うめの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量（全国）



◎ 累年データ

1 びわの栽培面積、結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

区 分	栽培面積	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	ha	kg	t	t
平成 28 年産	1,360	1,330	150	2,000	1,620
29	1,270	1,240	293	3,630	2,950
30	1,190	1,170	238	2,790	2,300
令和 元	1,140	1,110	309	3,430	2,820
2	1,070	1,050	252	2,650	2,170
3	972	950	304	2,890	2,380
4	927	905	280	2,530	2,070
5	862	840	275	2,310	1,900
6	827	806	270	2,180	1,830
7（概数）	780	763	284	2,170	1,800

資料：農林水産省統計部『耕地及び作付面積統計』及び『果樹生産出荷統計』（2及び3の統計表において同じ。）

2 おうとうの栽培面積、結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

区 分	栽培面積	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	ha	kg	t	t
平成 28 年産	4,740	4,420	448	19,800	17,700
29	4,700	4,360	438	19,100	17,200
30	4,690	4,350	416	18,100	16,200
令和 元	4,690	4,320	373	16,100	14,400
2	4,680	4,320	398	17,200	15,400
3	4,620	4,260	308	13,100	11,800
4	4,540	4,230	381	16,100	14,500
5	4,430	4,200	412	17,300	15,700
6	4,320	4,110	280	11,500	10,000
7（概数）	4,160	3,950	284	11,200	9,700

3 うめの栽培面積、結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

区 分	栽培面積	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	ha	kg	t	t
平成 28 年産	16,400	15,600	594	92,700	80,800
29	15,900	15,100	575	86,800	75,600
30	15,600	14,800	759	112,400	99,200
令和 元	15,200	14,500	608	88,100	77,700
2	14,800	14,100	504	71,100	62,200
3	14,500	13,800	758	104,600	93,200
4	14,200	13,500	716	96,600	86,400
5	13,900	13,200	723	95,500	84,600
6	13,500	12,900	400	51,600	45,300
7（概数）	13,100	12,500	591	73,900	65,700

【調査結果】

1 びわ

- (1) 栽培面積は780ha、結果樹面積は763haで、前年産に比べそれぞれ47ha（6％）、43ha（5％）減少した。

これは、生産者の高齢化等の労力事情により廃園があったこと等による。

- (2) 10 a 当たり収量は284kgで、前年産を14kg（5％）上回った。

- (3) 収穫量は2,170 tで前年産並みとなった。

出荷量は1,800 tで、前年産に比べ30 t（2％）減少した。

- (4) 都道府県別の収穫量割合は、長崎県が31%、千葉県が19%、香川県及び鹿児島県がそれぞれ7%、愛媛県が6%となっており、この5県で全国の約7割を占めている。

図2 びわの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

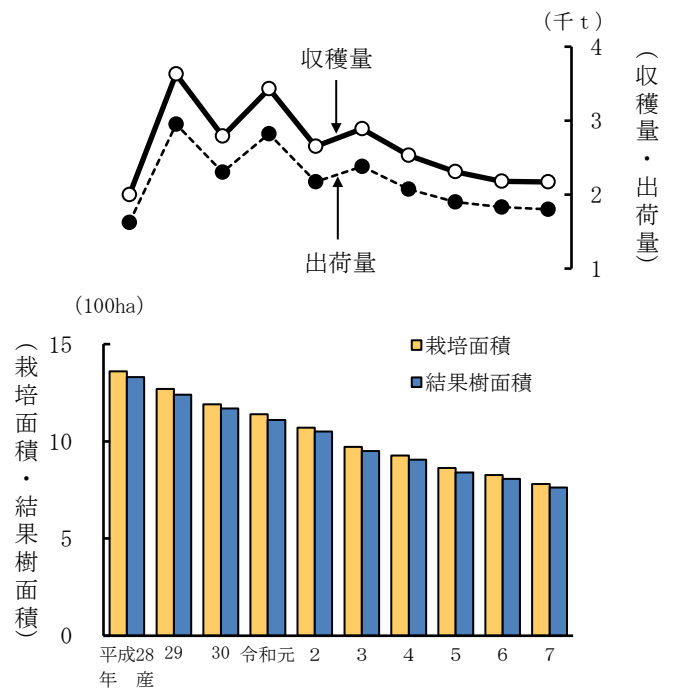
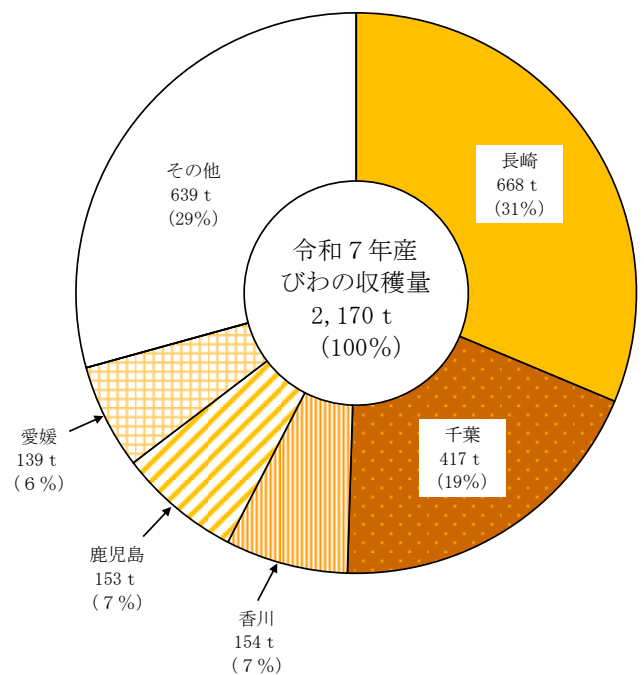


図3 びわの都道府県別収穫量及び割合



注：統計数値及び割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。（以下、図7において同じ。）。

表1 令和7年産びわの栽培面積、結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	栽培面積	結果樹面積	10 a 当たり 収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比					
					栽 培 面 積	結 果 樹 面 積	10 a 当 たり 収 穫 量	出 荷 量	出 荷 量	
	ha	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
び わ	780	763	284	2,170	1,800	94	95	105	100	98

2 おうとう

- (1) 栽培面積は 4,160ha、結果樹面積は 3,950ha で、前年産に比べいずれも 160ha（4％）減少した。
- (2) 10 a 当たり収量は 284kg で、前年産を 4 kg（1％）上回った。
- (3) 収穫量は 1 万1,200 t、出荷量は9,700 t で、前年産に比べいずれも300 t（3％）減少した。
- (4) 都道府県別の収穫量割合は、山形県が 74%、北海道が 10%となっており、この 2 道県で全国の約 8 割を占めている。

図 4 おうとうの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

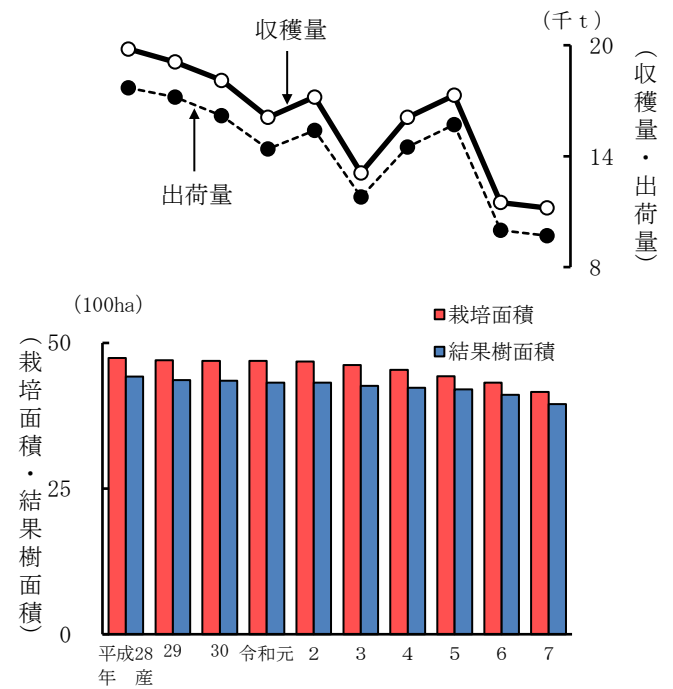


図 5 おうとうの都道府県別収穫量及び割合

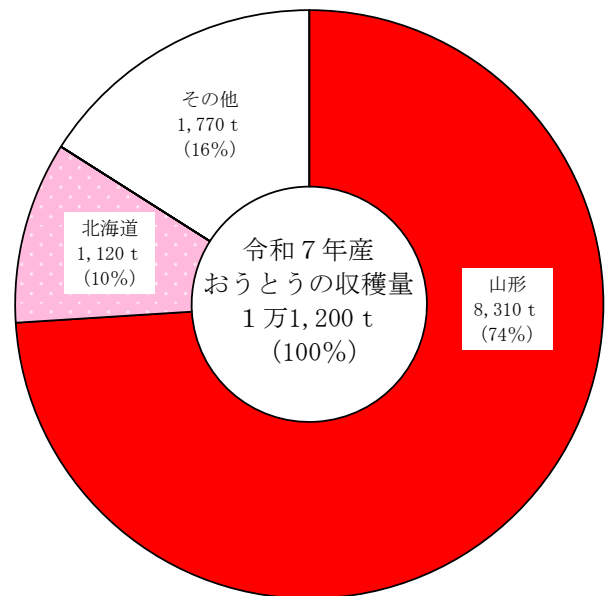


表 2 令和 7 年産おうとうの栽培面積、結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	栽培面積	結果樹面積	10 a 当たり収	量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				
							栽 培 面 積	結 果 樹 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	ha	kg	t	t	t	%	%	%	%	%
お う と う	4,160	3,950	284	11,200	9,700	9,700	96	96	101	97	97

3 うめ

- (1) 栽培面積は1万3,100ha、結果樹面積は1万2,500haで、前年産に比べいずれも400ha（3％）減少した。
- (2) 10a当たり収量は591kgで、受精不良により着果数が減少して作柄が悪かった前年産を191kg（48％）上回った。
- (3) 収穫量は7万3,900tで、過去最低であった前年産に比べ2万2,300t（43％）増加した。
出荷量は6万5,700tで、前年産に比べ2万400t（45％）増加した。
- (4) 都道府県別の収穫量割合は、和歌山県が58％、群馬県が7％、福井県が3％、山梨県及び三重県がそれぞれ2％となっており、この5県で全国の約7割を占めている。

図6 うめの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移（全国）

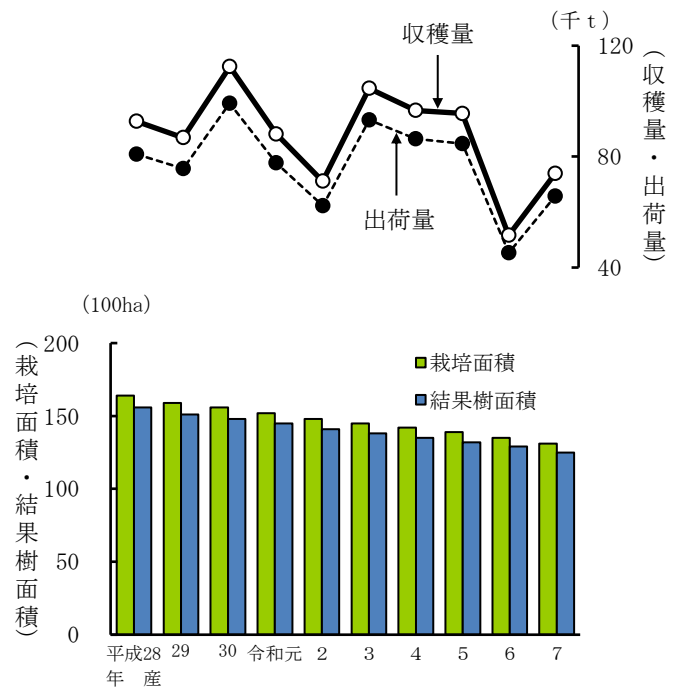


図7 うめの都道府県別収穫量及び割合

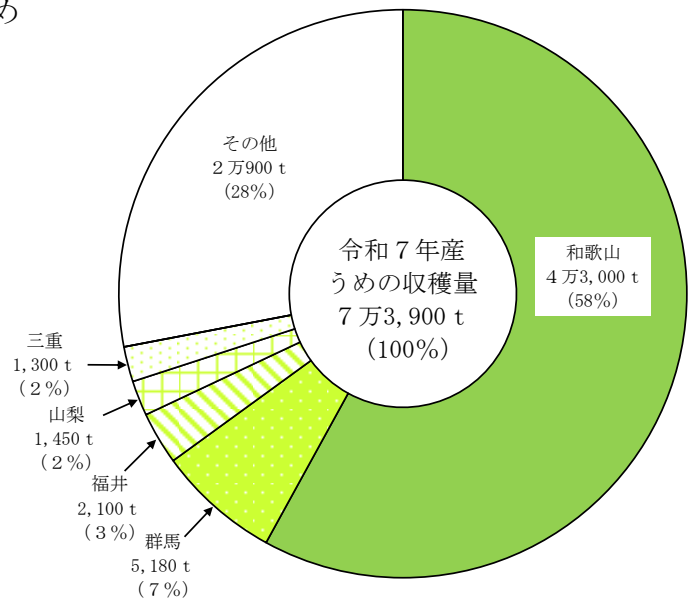


表3 令和7年産うめの栽培面積、結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	栽培面積	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				
						栽 培 面 積	結 果 樹 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
う め	13,100	12,500	591	73,900	65,700	97	97	148	143	145

【統計表】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040359687&ext=xls>

【調査の概要】

- ・ 面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/>

- ・ 作況調査（果樹）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/gaiyou/

【調査結果の主な利活用】

- ・ 食料・農業・農村基本計画における品目ごとの生産量や作付面積等の KPI の設定及び検証のための資料
- ・ 農業保険法（昭和 22 年法律第 185 号）に基づく果樹共済事業の適切な運営のための資料

【ホームページ掲載案内】

- ・ 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類「果樹」の「作況調査（果樹）」で御覧いただけます。
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/#y5
- ・ 本資料の数値は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページに掲載（令和 8 年 12 月予定）します。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【関連リンク】

果樹栽培面積のページ：農林水産省＞統計情報＞分野別分類/作付面積・生産量、家畜の頭数など＞作物統計＞面積調査

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/#r>

果樹関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞農産局＞野菜・果樹・花き＞果樹のページ

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/>

果樹農業振興基本方針：農林水産省＞組織別から探す＞農産局＞野菜・果樹・花き＞果樹のページ＞果樹施策の概要

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/attach/pdf/index-198.pdf>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 園芸統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3680
（直通）03-6744-2044

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 統計広報推進班

電話：（代表）03-3502-8111 内線 3589
（直通）03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



SAFF

データの力で。
農林水産統計
Statistics of Agriculture,
Forestry and Fisheries